

異文化コミュニケーションCf

【お話し】 中川 元Dr (小児科)

毒ガス兵器被害者の支援に
医師として関わって

～検診と裁判活動～

60年あまり前、旧日本軍が中国や日本国内で大量に捨てた化学兵器によって様々な健康被害が日中両国で発生しています。民医連も中国のチチハル、茨城県神栖市などに医師団を派遣して被害者の検診活動、そして被害の補償を求める裁判活動を支援してきました。

当院では、小児の発達障害分野を専門にする中川医師が民医連からの要請に応じて活動に参加。昨年は行政訴訟で被害者勝利に貢献しています。

この3月にも中国で検診活動が予定されているのを前に、被害の実態や支援活動に取り組む思いをお話しお話しいたします。

【日時】 2月21日(木) 18時より

【会場】 耳原総合病院
合同カンファレンスルーム

異文化コミュニケーションCfは、職員はもちろん地域の方、友の会会員の皆様のご参加も歓迎します。

主催；異文化コミュニケーションCf運営員会
TEL 072-241-0501 病院代表